



日本プライマリ・ケア連合学会

中部ブロック支部 活動報告

編集担当者 伴 信太郎

発行人：伴 信太郎

事務局 〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町 65
名古屋大学大学院医学系研究科総合医学専攻総合
診療医学分野 内

Tel. 052-744-2951 Fax. 052-744-2951

E-mail:nobuban@med.nagoya-u.ac.jp

HP:http://www.med.nagoya-u.ac.jp/general/

ニュースレター No.10 (2015.6)

CONTENTS

三重県：第 15 回三重プライマリ・ケア塾

第 13 回三重大学家庭医療学セミナー

家庭医療学セミナー in Mie 2015 etc.

岐阜県：第 10 回総合臨床医学研究会

第 30 回岐阜プライマリ・ケアカンファレンス

第 31 回岐阜プライマリ・ケア研究会

愛知県：中部ブロックポータル発表会

ACCEL2015

第 4 回プライマリ・ケア連合学会中部ブロック支部学術集会

富山県：地域医療を語るつどい

富山県地域医療フォーラム

琉球大学地域卒学生富山県地域医療実習 etc.

福井県：福井県総合診療ポータル発表会

静岡県：初代県支部世話人選出

各地プライマリ・ケア関連情報

静岡家庭医養成プログラム

その他：支部運営情報

●三重県

【報告】

1) 2015 年 3 月 21 日 (土) 15:00~17:30

『第 15 回三重プライマリ・ケア塾』

講師：白石吉彦先生 (隠岐広域連立隠岐島前病院 院長)

隠岐諸島の西ノ島で 17 年間離島医療に取り組んでこられたご経験から、総合医の複数制を中心とした医療提供体制作り、電子カルテ、遠隔画像、テレビ会議システムなどの IT 機器整備、内科医による外科外来の試み、それに伴う外来超音波診察、処置などについて、実際にエコーを用意したハンズオン形式までご講演・ご指導いただきました。



2) 2015 年 3 月 26 日 (木) 18:00~20:30

第 13 回三重大学家庭医療学セミナー

会場：三重大学探索医学研究棟 2F 総合診療科・家庭医療学 医局

講師：英国プライマリ・ケア上級看護師 シーナ・エドワーズ先生

Sheena Edwards BEM, Advanced Nurse Practitioner NES GPN Education Advisor Highland

テーマ：「英国のプライマリ・ケアにおける総合診療医と総合診療ナースの役割」

～英国総合診療ナースの要請プログラムと日本における今後の可能性～

3) 2015年4月16日(木) 19:30～21:30

第14回家庭医療学セミナー

会場: 三重大学探索医学研究棟2F 総合診療科・家庭医療学 医局

講師: 澤 宏紀先生

テーマ: 「わが国の医療・介護制度の動向と病院・診療所経営」

4) 2015年4月24日(金) 17:30～20:00

第4回国際家庭医療フォーラム in 三重

会場: 三重大学探索医学研究棟2F 総合診療科・家庭医療学 医局

演者1: インダ S. ウィディアヘニング先生 インドネシア大学医学部地域医療学/医学教育学講座 講師

テーマ1: 「インドネシアにおける国民皆保険制度時代の医療システムとプライマリ・ケア医の重要な役割」

テーマ2: 「インドネシアの医学教育について」

演者2: マリンダ アシア ヌリル ハヤ 先生 インドネシア大学医学部地域医療学講座ジュニアアカデミック
スタッフ、三重大学大学院医学系研究科地域医療学講座 修士課程

テーマ: 「多様性における一貫性: インドネシアの文化とヘルスケアに対するその重要性」



5) 2015年5月8日(金) 13:00～15:00 (講演90分、質疑30分)

第16回三重・家庭医療学セミナー

会場: 三重大学探索医学研究棟2F 総合診療科・家庭医療学 医局

講師: 井上 真智子先生 浜松医科大学地域家庭医療学講座 特任教授

テーマ: 「学会でのポスター作成とプレゼンテーションのしかた」

対象: 教室員(大学院生、研修医、指導医)、その他

6) 2015年5月9日(土) 8:30～19:30

質的研究: SCAT のワークショップ

会場: 臨床講義棟2階 臨床第1講義室

講師: 大谷 尚先生 名古屋大学 大学院教育発達科学研究科 副研究科長・教授、附属中等教育研究センター長、
安藤 りか先生 名古屋学院大学 現代社会学部 専任講師 (臨床心理士)

名古屋大学教育学部の大谷尚先生、名古屋学院大学の安藤りか先生に、朝8:30から夜の8時近くまで、三重大学にお越しいただき、質的研究のワークショップを開催していただきました。これまでしばしば耳にしていたSCATの具体的方法が、このワークショップを通して、かなり身に着けることができました。また、質的研究についてのモヤモヤも、このワークショップ、先生の講義や会話から、多くの部分がすっきりできました。



7) 2015年5月14日(木) 19:30~21:00

第22回プライマリ・ケア医のためのストレス疾患懇話会

会場：グリーンパーク津

講師：松田 沙緒里 先生 三重大学医学部附属病院 総合診療科

「二年前から咽頭違和感を感じていた二十九歳男性」

講師：岡田 元宏 先生 三重大学 精神神経科学分野 教授

「道路交通法改正以降に生じた処遇困難例」

【今後の予定】

1) 2015年6月27日(土) 12:00~18:00

家庭医療学セミナーin Mie 2015 ~もしかて~

会場：三重大学新医学棟

主に医学生・研修医を対象に、オール三重（運営スタッフは学生、セッション講師は学生と三重大・家庭医陣）のメンバーで以下のようなセッションを用意しました。家庭医療に興味のある人も、三重に興味ある人も、各セッションテーマに興味のある方も、是非とも6月27日に三重にお集まりください！

- ・「もし、家庭医であるあなたの暮らす地域で災害が起きたら」
講師) 橋本修嗣 先生 (三重県立一志病院) 近藤諭 先生 (三重大学家庭医療学講座)
- ・「もしも、家庭医療に興味のある医学生・研修医がとことんロールプレイして行動変容スキルを獲得したら」
講師) 森洋平 先生 (三重大学家庭医療学講座) 尾崎仁、久保田祥央、鈴木佳孝、
田中輔 (三重大学医学科2年)
- ・「もし、家庭医療に興味のある医学生・研修医が『新しい創傷治癒』を学んだら」
講師) 大屋正樹 先生 (名張市立病院)
- ・「もし家庭医療・総合診療・地域医療に興味があるなら、どこでどんな初期研修が適切か」
講師) 御前秀和 先生 (名張市立病院) 原田直樹 先生 (名張市立病院)
中川知美 先生 (名張市立病院・初期研修医2年目)

●富山県

【報告】

1) 地域医療を語るつどい

講演会、シンポジウム

テーマ：朝日町における地域医療の現状と課題

3月1日(日) あさひコミュニティホール アゼリア

参加者：朝日町住民および医療関係者 220名

- 2) 富山県地域医療フォーラム
講演会、シンポジウム
富山大学5年次地域医療実習の報告
講演 中橋毅先生 「能登北部地域での地域医療の教育と実践」
3月7日(土) 富山大学内
参加者：学生および医師など約50名

- 3) 琉球大学地域枠学生富山県地域医療実習
見学、実習、講演会、交流会
3月4日～3月7日
南砺市(上平診療所、南砺市民病院、ナラティブホーム)、地域関連病院(かみいち総合病院、JCHO高岡ふしき病院、あさひ総合病院、飛騨市民病院、糸魚川総合病院)、富山大学附属病院、小宮一郎教授講演会(琉球大学地域枠学生への取り組み)
参加者：琉球大学関係者19名、他富山県関係者多数。

- 4) 学生多職種連携実習 in 飛騨
ワークショップ、地域実習型 IPE
テーマ：多職種学生で地域中心性を学ぶ
3月13日～15日、飛騨市民病院
参加者：学生および医師23名、他、飛騨市民病院関係者

- 5) 教育講演会
臨床推論および身体診察法
講師 山中克郎先生 「君はグッとくる医師になれるか？」
3月19日、富山大学内
参加：学生および研修医など50名

- 6) やらんまいけ(学生向け家庭医療勉強会)
双方向型授業
テーマ：はじめての外来「かきかえ」を使おう、解釈モデルを使った外来診療の理解を深める
4月9日、富山大学内
参加者：学生および医師19名

- 7) とやまいびー(とやま多職種連携教育プロジェクト)
ワークショップ
テーマ：患者中心性を学ぶ
4月25日 富山医療福祉専門学校
参加者：学生および医師など多職種53名

- 8) やらんまいけ(学生向け家庭医療勉強会)
講演会、双方向型授業
テーマ：女性医療について一緒に考えてみませんか？

講師 伊達岡要先生、宮坂麻由子先生、宮田康一先生

5月22日～23日(予定)、富山大学内

●岐阜県

【報告】

1) 第10回総合臨床医学研究会

3月13日 19時45分～22時00分 参加者 88名

テーマ 消化器：

症例検討

座長 岐阜市民病院総合内科 藤岡 圭

① 急性膵炎を伴ったHSPの1例

羽島市民病院 総合内科 北田善彦

② 好酸球性胃腸炎の1例

岐阜大学医学部附属病院総合内科 池田貴英

◎特別講演 座長 岐阜市民病院 総合診療・リウマチ膠原病センター石塚達夫

ガイドラインに学ぶこれからの機能性ディスペプシア診療

—慢性胃炎と機能性ディスペプシアどう違う?—

兵庫医科大学 内科学消化管科 大島忠之

2) 第30回岐阜プライマリ・ケアカンファレンス

5月15日 18:15～22:15

岐阜会館 参加人数 66人

症例ディスカッション 座長 総合大雄会病院 総合内科 永島寿彦

① 咽頭痛、関節痛、皮疹を伴った不明熱の1例

岐阜総合医療センター 研修医 中村祐人

② 吐血検査を契機に発見された1例

羽島市民病院 研修医 武田具史

◎ミニレクチャー 座長 木沢記念病院糖尿病センター 高見和久

メラノーマの新しい治療

木沢記念病院皮膚科 神谷秀喜

◎特別講演 座長 岐阜大学大学院医学系研究科総合病態内科学 森田浩之

ここまで来た大腸がん治療

岐阜大学大学院医学系研究科 癌先端医療開発学講座 松橋延飛壽

【今後の予定】

7月24日 第31回岐阜プライマリ・ケア研究会

●福井県

【報告】

1) 福井県総合診療ポータルフォーラム発表会

期日：2015年5月9日(土) 14:30～

各施設の後期研修医の先生方4名に10分ずつショーポータルフォーラム形式で発表していただきました。

各研修施設から指導医の先生も含めて約30人の先生方の参加をいただき、和やかな中にも活発な討議が行わ

れました。毎年それぞれのポートフォリオの内容に深みが増してきたように感じました。

また大学総合診療部の許先生に‘Family medicine, what it is all about?’

というテーマで講演していただきました。家庭医療という分野に飛びこみ始めた先生も専門医や指導医の先生にもとてもわかり易い講演で今後の日々の診療や教育の活力になるような気がしました。



毎月1回家庭医療勉強会を大学総合診療部ではじめて2年目となりました。

まだ不慣れなところもありますが、今回から新規メンバーも増え、大盛況でした。後期研修医の先生の中からも講義してもらいながら切磋琢磨していこうと考えています。



●愛知県

【報告】

1) 2015年3月14日(土) 15:00~18:00

『プライマリ・ケア連合学会中部ブロック ポートフォリオ発表会』

場所：名古屋大学医学部基礎棟1階 第1会議室



【今後の予定】

1) 第4回日本プライマリ・ケア連合学会中部ブロック支部学術集会

日時：2015年11月29日（日）13：00～18：00

場所：名古屋大学医学部鶴友会館2階 大会議室

※託児所あり

2) ACCEL2015

6月27日（土） / 9月12日（土） / 12月12日（土） / 2016年3月5日（土）

●静岡県

静岡県支部は初代県支部世話人を選出いたしました。

相澤信行	静岡徳洲会病院
石垣泰則	城西神経内科クリニック
井上真智子	浜松医科大学地域家庭医療学講座/静岡家庭医養成プログラム
川崎 祝	いなずさ診療所
北西史直	トータルファミリーケア北西医院
三枝智宏	国民健康保険佐久間病院
佐宗晴美	さそう内科呼吸器科クリニック
佐野 潔	徳洲会地域家庭医療学センター
菅ヶ谷純一	菅ヶ谷内科医院
寺田雅彦	磐田市立総合病院
仲田和正	西伊豆建育会病院
中村 昌樹	公立森町病院
袴田康弘	静岡県立総合病院総合診療科
八森淳	伊東市民病院
福地康紀	東新田福地診療院
牧 信行	静岡県立総合病院救急科
吉山直樹	熱海よしやまクリニック
渡邊 卓哉	聖隷浜松病院 総合診療内科

※以上アイウエオ順、敬称略

静岡県の地域包括ケアシステムの構築のため、家庭医・総合診療専門医養成のため会員の皆様、多職種、医学生、研修医の交流・研修のため頑張りたいと思います。今年度中に第1回の会員のための集会が開ければと思っています。

●各地プライマリ・ケア関連情報

（東部・伊豆）

静岡県東部・伊豆地域では静岡がんセンターと地域の診療所との医療連携を推進するため、平成27年1月より「がん患者に対する在宅医療推進に係る意見交換会」が開催されています。郡市医師会推薦の医師と訪問看護ステーション協議会推薦の看護師がんセンターの医師、看護師が集まり、すでに2回行っています。現在の議論の中心は、①いかに早く地域の診療所につないでいくか、②必要な情報とは何か（診療情報提供書、クリニカルパスの作成）です。

2015年5月26日(火)に今までの総括として「平成27年第1回静岡県がん医療地域連携勉強会～早期の在宅導入を目指して～病院・診療所・訪問看護の視点から」が沼津プラザヴェルデで行われました。

(西部)

静岡家庭医養成プログラムでは

5月7日認知行動療法ワークショップ

5月9日、10日スポーツ医学ワークショップが行われました。

5月13日には、浜松医科大学地域医療学講座(山岡泰治教授)の主催で、第9回地域医療支援ネットワーク協議会が掛川グランドホテルで開かれました。

講師：たんぼぼ診療所 院長 遠藤 博之 先生(静岡市駿河区)

演題：この街をホスピスにしましょう～本当に大切なものを求めて～

講師：浜松医科大学地域家庭医療学講座/静岡家庭医プログラム 井上真智子先生

「地域医療を支える家庭医養成－浜松医科大学のとりくみ」

このネットワーク協議会に参加している団体は、以下の通りです。

地域医療いわた、森町病院友の会、NPO 法人ブライツ(袋井)、f. a. n. 地域医療をはぐくむ会(掛川)、菊川市地域医療を守る会、御前崎市地域医療を育む会、島田市地域医療を支援する会、地域医療を支える はいなんの会(榛原)、富士宮市地域医療を守る市民の会

【今後の予定】

静岡家庭医養成プログラムで

7月2日(木) 14:30～ 「在宅と家族支援」若林英樹先生(三重大学) 森町にて

7月12-15日(日～水) 13:30～ リサーチワークショップシリーズ(質的研究法、混合研究法)

マイク・D・フェターズ先生、ベンジャミン・F・クラブトリー先生 掛川にて

<支部運営についての情報>

- 各県の代表窓口は下記の方々です
三重県；竹村洋典、富山県；山城清二、石川県；吉岡哲也、岐阜県；石塚達夫、愛知県；伴信太郎、福井県；林寛之、静岡県；北西史直
- 中部地区のプログラム責任者の会世話人；吉岡哲也(恵寿総合病院家庭医療学センター)
- 中部ブロックの活動に関するご意見等ありましたら下記までご連絡ください。
木村 悦子(中部ブロック支部事務局) e-kimura@med.nagoya-u.ac.jp